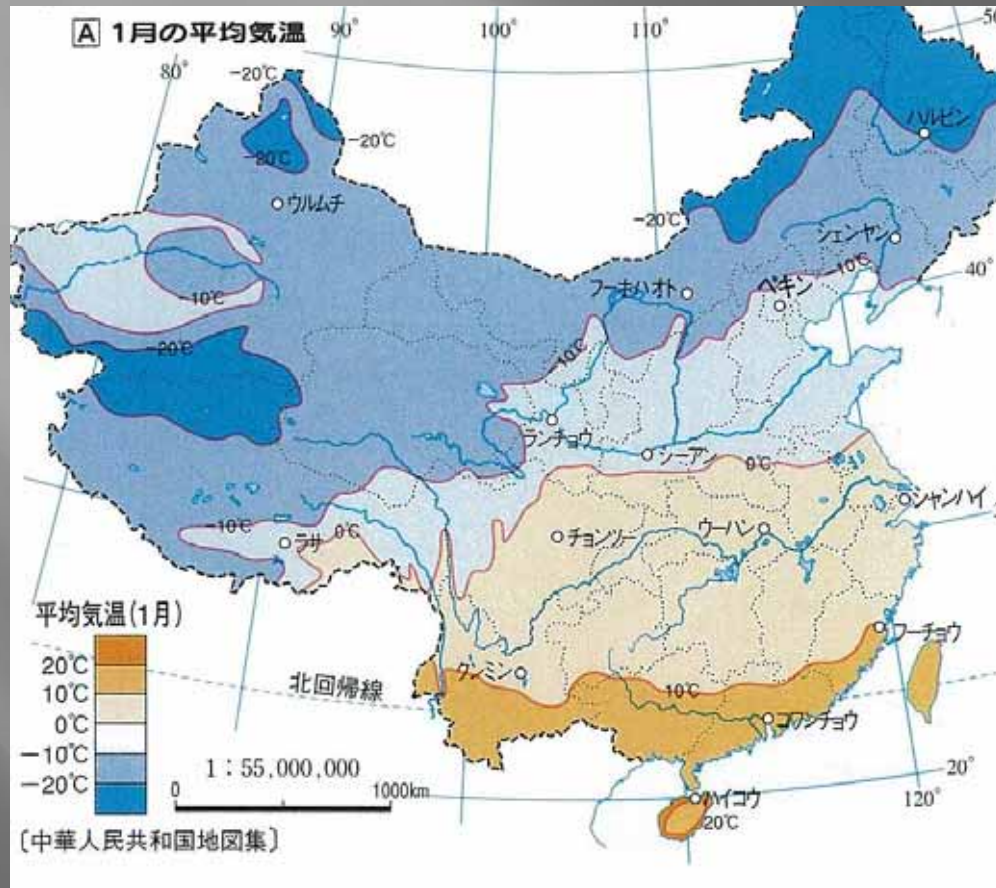


活動範圍



北京
天津
上海
アモイ
広州

地域の差



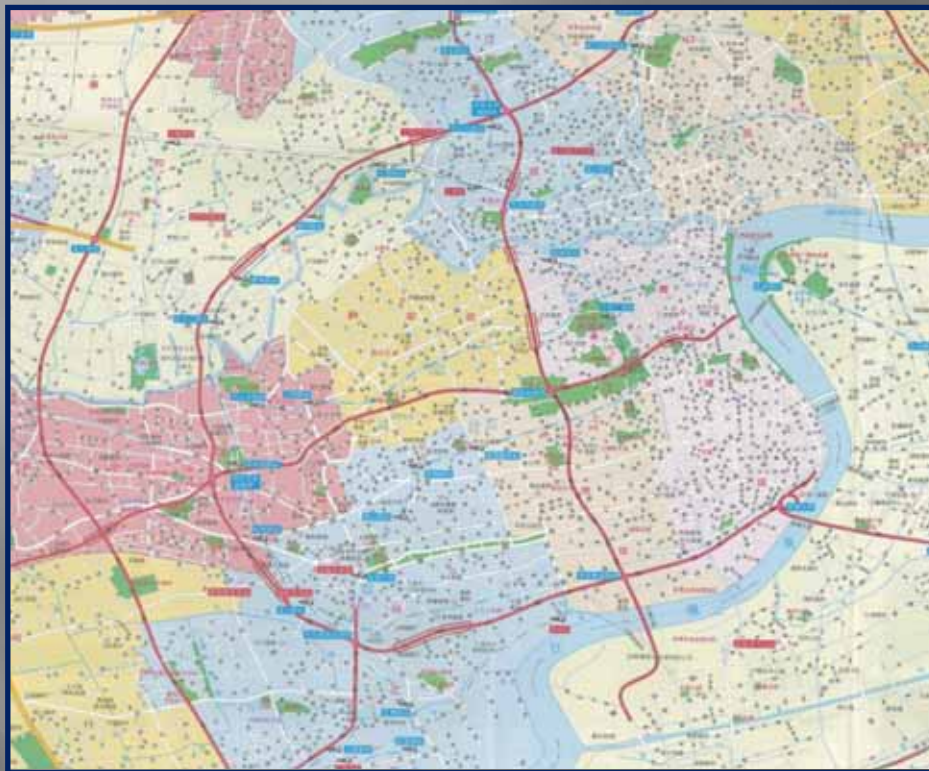
- ・ 気温
- ・ ほこりっぽさ
- ・ 言葉
- ・ 料理・酒・茶
- ・ 気質
- ・ 政治色
- ・ 身長

最初のアドバイス

(北京・1999年)

- ▣ 情報のセキュリティー
- ▣ ビラに注意・・・日本とは違う国
- ▣ 食事は野菜
- ▣ 交通安全
- ▣ 裏道はなるべく通らない

街の印象（上海・蘇州）



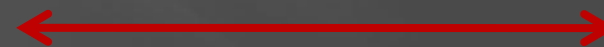
30 km



蘇州



100 km



歴史遺産1



1930年撮影

2005年撮影
街の顔・バンド(外灘)

1842年 アヘン戦争終結 上海開港 英・仏租界

歴史遺産2



1930年

2005年

1920～1930年 極東最大都市 アジア金融中心

1932年 上海事変 日本の爆撃

1937年 日本が占領

歴史遺産3



1925年



2005年

1949年 中華人民共和国成立

1978年 改革開放政策 再び外国資本が流入

歴史遺産の活用



最新技術



時速430km
空港～上海市街
今後全土に展開



高密度



戶籍1400万人 + 外國籍500万人 + 出稼700万人 = ?

交通事情



都市計画は 運転マナーは×

宗教



(蘇州)

形と精度 (文化)



(蘇州)

仕事の場所

建築主
役所
設計院
現場C

建築主
役所
設計院
当社上海事務所
ホテル(宿舎)

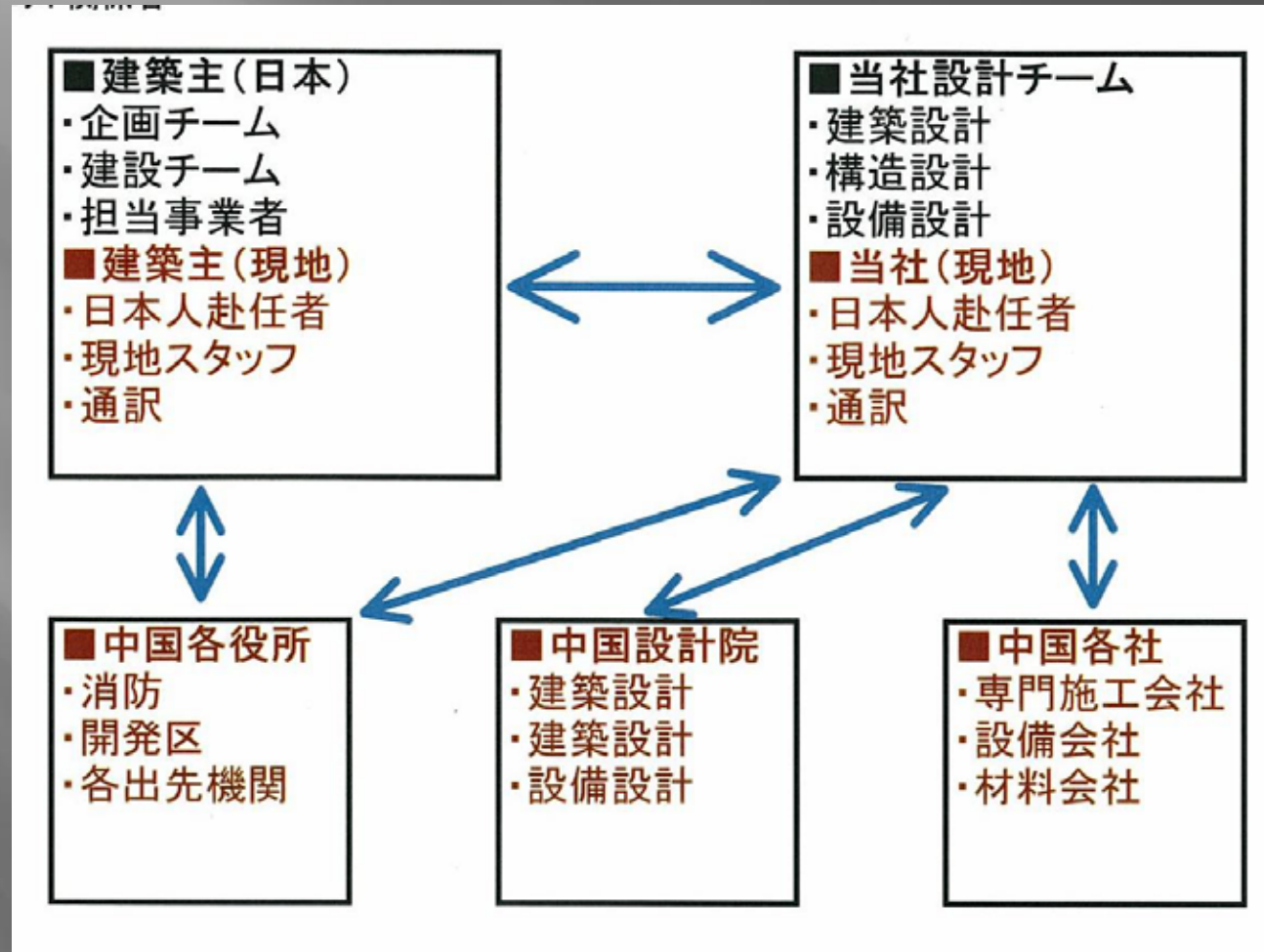
現場B

現場A

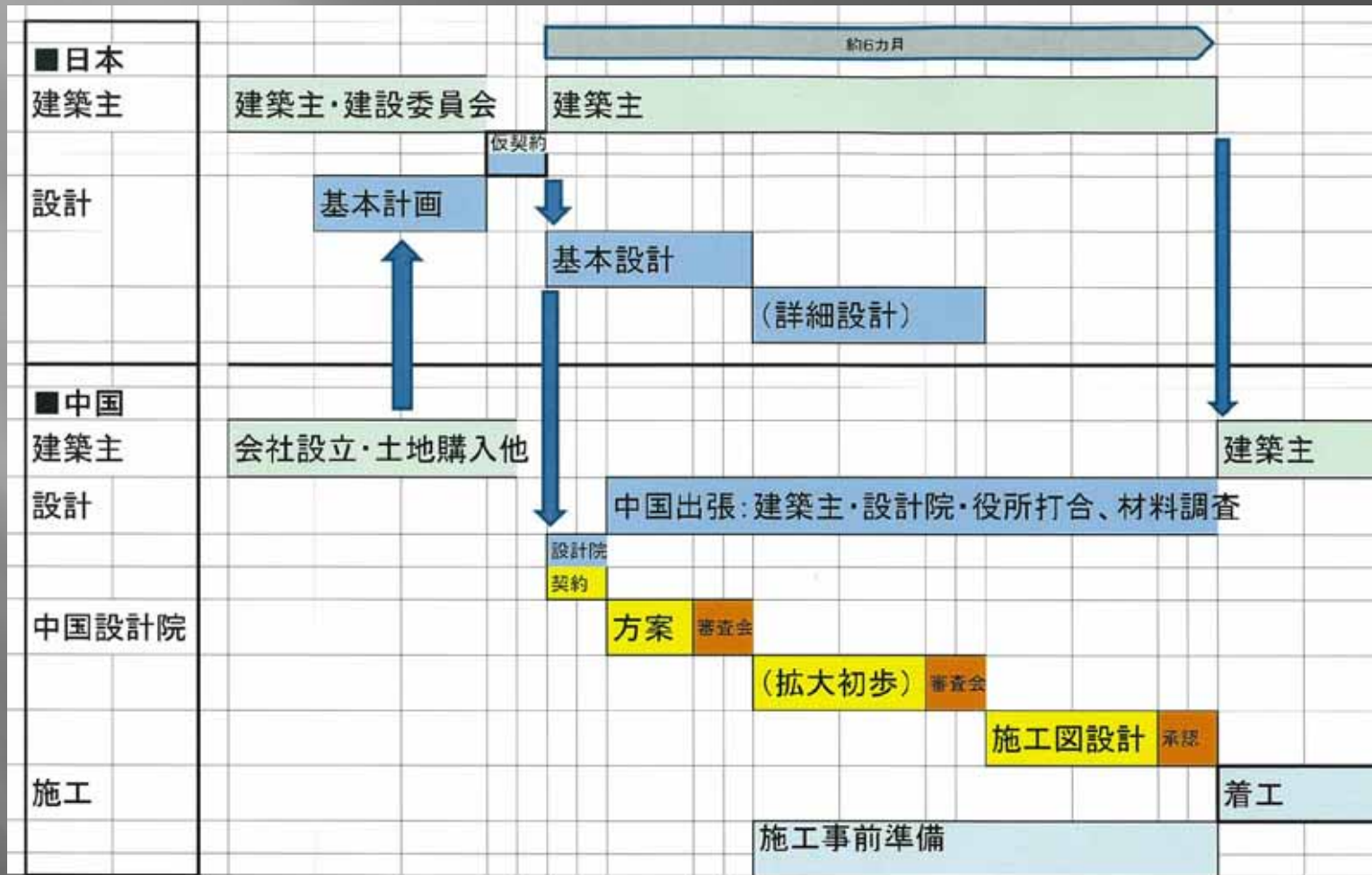


100 km

仕事の関係者



プロジェクトの流れ



問題1・雇用者の苦勞

- ▣ 日本語のできる技術者は少ない
- ▣ 個人主義
- ▣ 同僚との給与比較
- ▣ 仕事の教育
- ▣ 突然やめる
- ▣ 夫婦共働き

問題2・中国との折衝

- ▣ 中華思想
- ▣ プライド・達観・・・本音不明
- ▣ 身内の結束は強い　法治よりもコネ
- ▣ 契約社会のようで実は違う
- ▣ 日本側の常識で思い込まない
- ▣ 食事が大事

問題3・通訳

- ▣ 『問題ない』は『問題あり』
- ▣ 打合時間は3倍以上必要
- ▣ 1回の翻訳量は最小に
- ▣ 通訳の翻訳が正しいとは限らない
- ▣ 疑問に思ったら質問し、紙に書く
- ▣ 専門的な単語の翻訳は要注意

問題4・役所

- ▣ 打合予約日時の確認
- ▣ 地域の法規制内容が把握しづらい
- ▣ 役所側の人が行くたびに代わる
- ▣ 申請スケジュールが組みにくい
- ▣ 業者の紹介があることも
- ▣ 役所打合先の全貌が分かりにくい

問題5・打合

- ▣ 図面や表で具体的な説明と約束を
- ▣ 仕様の特定に時間がかかる
- ▣ 現物見本の確認必要
- ▣ 当方側にも中国人を
- ▣ 先方内部の調整には期待しない
- ▣ 全員が商売人
- ▣ 女性のほうが勤勉

現地の得意分野を知る



まとめ

- ▣ 時間の流れは日本より遅い
- ▣ 性善説より性悪説
- ▣ 完璧な打合はできないと理解する
- ▣ 具体的な内容しか通じない
- ▣ 日本での仕事とは違くと常に意識要
- ▣ 信頼できる中国人を仲間に

おわりに

- ・歴史のある国は奥が深い
- ・『古い友達』になれば楽しいとは思う
- ・やはり日本は民主的

